

誰ひとり取り残さない  
金融サービスを、  
これからもずっと。



R うきん

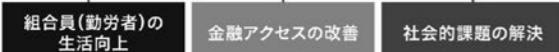
## “ろうきん運動”と“SDGs” SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

組合員のためのろうきん運動の推進が“実は”SDGsの達成につながっています！

ろうきんは、組合員やはたらく人の「可処分所得向上」や「お金に関する知識の向上」をめざし、労働組合と一緒にセミナーや学習会の開催などに取り組んでいます。また、ろうきんでお預かりしたお金は、組合員のニーズに応じた融資やESG投資などに活かされています。労働組合をはじめとする会員のみなさんの組合員とその家族の暮らしを守るために行う“ろうきん運動”的推進が“実は”SDGsの達成につながっているのです。

### ろうきんの取り組み

(ろうきん運動の推進)



SDGsの達成！

詳しく知りたい方はこちらから  
[https://all.rokin.or.jp/about/rokin\\_sdgs/](https://all.rokin.or.jp/about/rokin_sdgs/)

誰ひとり取り残さない  
金融サービスを、  
これからもずっと。

R 生活応援バンク  
ろうきん

カーライフを応援する、頼れる補償

## マイカー共済

自動車総合補償共済

マイカー共済で、より快適なカーライフをお過ごしください。

### 補償内容 おすすめ安心タイプ

基本補償	車両損害補償	特約
ご自身や同乗者の補償 <b>人身傷害補償</b> 最高5,000万円	愛車のさまざまな損害を補償 一般補償 代車費用等を補償 付随諸費用等補償	無過失事故のトラブルを弁護士に相談できます
大きな事故の場合でも、相手への賠償が無制限なら安心! 対人賠償 対物賠償 無制限		
		●マイカー共済ロードサービス 自走不能な場合のレッカーカー車または積載車による搬送 現地にて実施可能な30分以内の路上クリックサービス 燃料切れ時のガソリンまたは軽油お届けサービス 脱着・落輪等引き上げサービス
●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。	●車検・修理・点検は全国ネットのこくみん共済 coop 指定整備工場で!!	

ご相談ください!  
見積もり実施中!



「もしも」に備え「もしも」を防ぎ

「もしも」に向き合う。



こくみん共済 NEWS

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済 (全労済)  
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

「こくみん共済 coop」は営利を目的しない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

機関紙

# RENGOFUKUI

れんごう福井

No.336 2025.8.29発行

発行 日本労働組合総連合会  
行 福井県連合会  
発行人 橋岡克典  
〒918-8231 福井市問屋町1丁目35  
TEL(0776)27-5556  
FAX(0776)27-2472  
定価 年間480円(会員の購読料は会費の中に含む)

ホームページURL

<https://rengo-fukui.main.jp/>

フェイスブックURL

<https://ja-jp.facebook.com/rengo.fukui>

## ご安全に! 連合福井 第20回安全衛生大会

6月17日(火)、労働災害防止と安全意識の向上を目的に、県内3会場をWEBでつなぎサテライト方式で第20回安全衛生大会を開催しました。

3会場で124名と多くの組合役員が参加する中、冒頭の主催者挨拶で矢野会長は、「災害がしばらく発生していない状況では、時間の経過とともに安全意識が薄れ、品質や納期が優先されやすくなる。本大会を機に意識を高め、安全対策にしっかりと取り組んでいただきたい。」と参加者に呼び掛けました。

第1部の基調講演では「労働安全衛生法改正と心理的安全性」と題して、特定社会保険労務士の井上徳彦氏から講演をいただきました。井上氏からは、職場で誰もが気軽に意見を出し合える環境づくりが、安全衛生対策としても重要な取り組みであると説明いただきました。

続いて、関西電力労組 若狭地区本部 梶山書記長から安全に対する取り組みについて事例報告を受けました。基本動作を徹底することや、リスクアセスメントを活用した新人教育、自社の安全対策を第3者が定期的にチェックし課題が見つかれば対策を講じることなどを紹介いただきました。

労働安全衛生は1年間を通じた取り組みであり、組合員の健康と安心・安全を確保していくよう、危険予知、リスクアセスメントなどの活動を地道に続けていく必要があります。職場の仲間とともに声を掛け合い、労働災害ゼロの職場をつくりあげましょう。

ご安全に!



主催者挨拶をする矢野会長

前半の基調講演を担当した  
特定社会保険労務士 井上氏後半の事例報告を担当した  
関西電力労組 若狭地区本部  
梶山書記長閉会挨拶をする  
安全福祉委員会 米谷委員長【メイン会場】  
ユニオンプラザ福井 大ホール【丹南会場】  
サンドーム福井 管理会議棟【嶺南会場】  
ニューサンビア敦賀 松原の間

石川局長(福井労働局)からの訓示



矢野会長から挨拶



工事現場の様子



## 福井労働局・労使団体 合同安全パトロール

7月2日(水)、福井労働局・経営者協会・連合福井の三者で、JR北陸新幹線越前たけふ駅西口に建設中の工事現場で合同安全パトロールを行いました。特別朝礼では福井労働局の石川局長からの訓示および労使団体それぞれから挨拶を述べ、連合福井・矢野会長からは、「労働災害は起きないことが何よりも大切ですが、作業品質や納期を優先し安全を後回しにすると、労災の温床になります。今一度、安全最優先の意識で取り組んでほしい。」と呼び掛けました。

その後、実際に建設作業場を視察し、熱中症対策としてミスト付きの通路や各階の大型扇風機付き休憩所の設置、しっかりと整理整頓された資材置き場など安全への対策が徹底されていることを確認しました。

意見交換の場では、環境美化に向けた「一人ひとつかみ」運動や、業種や会社が違う混合作業が多い現場におけるコミュニケーション向上イベントの実施などの報告を受け、高い評価が示されました。

最後に、各団体からそれぞれ講評を述べ、合同安全パトロールを終了しました。

# 福井県立大学経済学部での寄付講座が終了しました

## 「ケーススタディで学ぶ仕事の現場」 ～はたらく側から見た会社選びのために～

日時：2025年4月9日（水）～7月16日（水） 場所：福井県立大学 永平寺キャンパス

4月に開講した「寄付講座」は、全14回をもって全プログラムを終了しました。後半の講義では、福井労働局、福井県労福協にも協力いただき、さらに視野の広がる有意義な内容でした。最終講義では、教育文化協会の相原理事長を講師に迎え、「働くということ」をテーマにお話しいただきました。講義の中では、労働組合の存在価値やそのあるべき姿についても理解を深めていただきました。最後に、受講者に向けて明るい未来を創造してほしいとエールを送り、講座を締めくくりました。

学生の皆さんには、「寄付講座」で学んだことをこれから社会生活に役立て、活躍していくことを期待しています。

連合福井のホームページでは、各講義の内容や学生の感想などをまとめたブログ記事を掲載していますので、ぜひご覧ください。



第11回  
福井労働局 石川局長



第12回  
福井県労福協 宮腰事務局次長



第13回  
福井県労福協 小林事務局長



第14回  
教育文化協会 相原理事長



HPIはこちら  
QRコードから！

## 連合福井2025地協役員交流事業を開催！



7月26日（土）、各地協の役員を対象とした「連合福井2025地協役員交流事業」を開催しました。この事業は組織委員会の活動方針である「地協活性化」を目的としたもので、各地協から役職員21名が参加しました。

今回の地協交流事業は、第1部をWAVE40にて「レクリエーション交流」、第2部は会場を移動して地協の活動報告と懇親会の2部構成で実施しました。活動報告では、各地協の特色ある取り組みについて紹介し、福井地協は「ボランティア活動」、丹南地協は「丹南地区夏祭り」、嶺南地協は「ラジオ出演」等について説明しました。

懇親会は、鷺田議長（福井地協）の乾杯でスタートし、ボウリング大会の表彰式も行いました。普段関わりの少ない他の地協の役職者同士でテーブルを囲み、食事をしながら交流を深めることができました。最後は、香田議長（嶺南地協）のガンバロー三唱で締めくくりました。



各地協からの活動紹介



鷺田議長（福井地協）から  
乾杯の発声



団体部門の優勝は福井地協



香田議長（嶺南地協）の発声による  
ガンバロー三唱

## 6月は連合「男女平等月間」です

### 福井労働局への要請・意見交換

6月26日（木）、連合の6月男女平等月間に合わせて、福井労働局雇用環境・均等室への要請行動と意見交換を春山合同庁舎会議室にて行いました。

冒頭、連合福井を代表して男女共同参画推進委員会の佐々木委員長から挨拶を行い、「行政サービスの窓口業務の多くを担う任期付き任用職員をはじめとする臨時・非常勤職員の雇用の安定と待遇改善」、「一般事業主行動計画策定に向けた支援と男女間賃金格差の是正と公表」、「雇用管理上の措置義務となるカスタマーハラスメント対策と求職者へのセクシャルハラスメント対策についての周知」の3項目を要請しました。

要請後は、女性活躍推進法に関する事業主行動計画や男性の育休取得状況など、現場実態を踏まえた活発な意見交換を行いました。その中では、企業の求人件数の推移と業種による求人件数の格差、近年の急激な賃上げの配分が初任給や若年層に偏っている状況、就職氷河期世代への対策などについて議論しました。



市六室長（右）に要請書を手渡す  
佐々木委員長（左）

福井県での夫婦の共働き率は全国でもトップクラスとなっていますが、女性の管理職比率は共働き率とは真逆で全国最下位に近い状態となっています。男女間の意識の変化を感じられるようになってきましたが、職場風土や家庭における生活環境（性別役割分担意識）はまだ男女平等には至っていない状況です。男女が共に仕事と生活の調和を図り、さらなる多様性を包摂しながら、性別や年齢、雇用形態に関わらず、一人ひとりの能力や個性が発揮できる環境づくりを行うことが重要です。そして、労働組合活動においても、男女平等の取り組みを推進することは、各種活動に多様な経験や価値観を取り込むことにつながります。連合福井では、その環境実現に向け、男女平等の取り組みを引き続き進めています。

### 県内3ヵ所で街頭行動



男女平等月間の取り組みについて広く周知するため、男女共同参画推進委員会と各地協女性委員会が連携した街頭行動を県内3か所で実施しました。

丹南  
地区

6月3日（火）  
@ハーツたけふ店



嶺南  
地区

6月3日（火）  
@アルプラザ敦賀



福井  
地区

6月9日（月）  
@JR福井駅 西口広場

